



**2015年10月30日(金)～**

**11月12日(木)の活動**

## ○ 北陸地方経済懇談会

11月11日(水)

富山市

(一社)日本経済団体連合会との第42回北陸地方経済懇談会を、ANAクラウンプラザホテル富山(富山市)で開催した。『豊かで活力ある日本へ～魅力あふれる北陸の創生～』を基本テーマに、経団連から約40名、当会から約130名が出席した。

懇談会に先立ち開催された「北陸経済情勢懇談会」において、経団連榊原会長は、「主要政策課題の中で、地方創生には、特に優先的に取組む必要があると考える。地域経済の活性化なくして、日本経済の再生はない。地方の現場の皆様の課題を受止め、今後の政策提言に活かしたい。」と挨拶した。久和会長は「地方創生は何としても実現しなければならない。東京一極集中の大きな流れを逆転させることは生易しいことではないが、北陸地域は産業集積も進み、更なる発展の可能性があり、地方創生のモデルとなりうる地域だと考える。北陸の魅力をもっと高め、人・企業の流れを北陸へと向かわせ、地方定着、地方回帰による定住人口増加を目指す。」と述べた。

その後の懇談会では、「社会インフラ整備促進と広域観光推進」、「産業競争力強化と地域力向上」の二つのテーマについて、意見交換を行った。一番目のテーマについては、北陸新幹線等の整備促進や継続的な広域観光の推進、二番目のテーマについては、地域の持続的な産業競争力強化や、女性・若者の活躍による地域力向上などについて、北経連側から発言後、自由意見交換を行った。

翌日、経団連は、地方創生の先進モデルである黒部市のYKK(株)を視察し、意見交換を行った。

(担当：小林)

## ○ 平成27年度第1回北陸産学連携交流会

11月2日(月)

金沢市

昨年より開催している北陸産学連携交流会の本年度第1回を金沢都ホテルで開催し、大学側18名、会員企業50名が参加した。

水野専務理事の挨拶の後、会員10大学よりそれぞれ大学の産学連携の取組方針や、取組状況、連携窓口などを資料や事例を交えながら説明した。その後の懇親交流会を含め大学と企業、大学同士、企業同士の交流を深め、今後の更なる産学連携のための意見交換を行った。

(担当：青嶋)

## ○北経連トピックスNo.101 (H23.6.2発行分)

より当連合会HPに掲載しております。

バックナンバーのお問い合わせは青嶋まで。

(Tel.076-232-0472)

## ○ 平成27年度第1回先端技術推進委員会

11月9日(月)

金沢市

金沢都ホテルにおいて、「平成27年度第1回先端技術推進委員会」が開催され、水口委員長以下、大学学長など16名の委員が出席した。

平成27年度の事業実施状況および現在策定中の第四次中期アクションプランの項目案について事務局より説明し、地域の人材育成の重要性や更なる産学連携などについて意見交換した。

委員会終了後、交流会を開催し委員間の交流を深めた。

(担当：平田)

## ○ 平成27年度第1回国際交流推進委員会

11月12日(木)

金沢市

金沢都ホテルにおいて、「平成27年度第1回国際交流推進委員会」と「北陸AJEC第50回企画部会」を合同開催し、国際交流推進委員会委員5名、北陸AJEC企画部会委員19名が出席した。

江守国際交流推進委員長、丸屋企画部会委員長の挨拶後、「平成27年度上期事業活動状況報告」、「福井県立大学地域経済研究所、ジェトロ、アジア経済研究所との共同研究」「第16回北陸(日本)・韓国経済交流会議開催結果」、「北経連第四次中期アクションプラン」について事務局より説明し、各事項について活発な意見交換が行われた。

(担当：浅野)

## お知らせ

### ○ 「薬用植物・漢方薬連携会議」のご案内

北海道経済連合会と北陸経済連合会の共催で、北海道の薬用植物と北陸の漢方薬の連携の可能性を話し合う会議を開催予定。ご興味ある方は下記まで。

開催日時：11月24日 14:00～17:45

場所：富山第一ホテル 3F

目的：現在日本で使用される漢方薬原料の8割強が中国からの輸入。中国内の中薬(漢方薬)の需要増もあり、今後原料価格の上昇や安定供給が危惧。一方、北海道では薬用植物の産地形成が進んでおり、今回、北海道の薬用植物の生産者と北陸の漢方薬関係者が一堂に会し今後の連携の可能性を話し合う。

連絡先：イノベーション推進事業部 杉山 076-231-5525

### ○ 中部経済産業局からのお知らせ

省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議にて決定された「冬季の省エネルギー対策について」および電力需給に関する検討会合において提示された夏季の節電メニュー(事業者・ご家庭の皆様)と合わせ広く周知している。詳細は下記参照。

<http://www.meti.go.jp/setsuden/index.html>